



五湖のめぐみ
試食と水辺の風景画のお話し

と

がや田のわらを使った
しめ縄づくり



〔日時〕

平成26年12月23日(火・祝)

〔場所〕

若狭町中央公民館

(福井県三方上中郡若狭町中央1-2)



13:00~ はじまりのあいさつ

13:15~ 五湖のめぐみの試食と水辺の絵画のお話し
コーディネーター: 富田涼都さん(静岡大学)

15:00~ しめ縄づくり

教えてくれる人: トシヒコじいちゃん

16:30~ おわりのあいさつ

主催:ハスプロジェクト推進協議会

共催:福井県里山里海湖研究所、若狭町、若狭町教育委員会

この活動は、平成26年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて実施いたします。



五湖のめぐみの試食と水辺の絵画のお話し

エビと豆の煮もの、フナ・コイの刺身、鯉こくなど五湖のめぐみをお茶うけに、地元の方から湖のめぐみがたくさんだったころのお話を伺います。



お話し：地元の方々

コーディネーター：富田涼都さん（静岡大学）



三方五湖と周辺里地の

昔の水辺の風景絵画



ハスプロジェクト推進協議会では、平成19年から“昔の水辺の風景絵画”作品を募集してきました。平成21年からは三方湖総合研究グループ（東京大学・静岡大学等）と、平成23年からは三方五湖自然再生協議会と協働で行なっており、これまでに1200点もの作品をご応募いただいています。

水辺の絵画募集に込めた願い
～水辺の環境を取り戻すために～

- ・家族みんなで、水辺の楽しさや大切さを思いだしてほしい、伝えてほしい。
- ・子どもたちに、昔と今のふるさとの変化を知ってほしい。
- ・水辺でいっぱい遊んでほしい。



かや田のわらで しめ縄づくり



若狭町にあるかや田でたくさんの生き物といっしょに育ったお米のわらでしめ縄をつくります。

教えてくれる人：湖とともに暮らす坂口のおっちゃん



かや田の復田

かや田は若狭町中山にある周囲を小高い山に囲まれた約11haの農地です。昔はすべて水田でしたが、現在は半分以上が放棄田になっており、ヨシという植物におおわれています。

お米を作らなくなると、ガマやヨシなどの大きな植物が次第に生えてきます。放っておくと田んぼといえど水がなくなってしまう。そうすると、そこにすむたくさんの生き物がすめなくなります。

お米作りは、じつは生き物たちにとっても必要なことなのです。

ハスプロジェクト推進協議会では、かや原の一角を田んぼに戻し（復田し）、その田んぼでお米を作っています。このため、ハスプロジェクトの管理する田んぼでは、いつもたくさんの生き物が見られるのです。

